

生活支援コーディネーター 地域通信 第12号

令和8年6月発行

「生活支援コーディネーター」 ってどんな人？

地域にある資源を活かして、支え合いのある街づくりを進めているのが「生活支援コーディネーター」です。山元町をより良くするための調整役として地域の様々な活動と活動、人と人を“つなぐ”支援をしています。地域で見かけた時には、ぜひ声をかけてください。

地域での支え合いの仕組みづくり



「生活支援体制整備事業」

私たちが
生活支援コーディネーターです！



にし
社協・西

きしだ
包括・岸田

ほうかつ さいとう
包括・齋藤



町内の様々な活動に
参加させていただいています



地域でのお茶会やサロンなど様々な活動に参加する中で、たくさんの情報を得たり、皆さんのお話を聴かせていただいています。

そんな中、ある活動で参加者からこのような声が上がりました。



「体操とかゲームは参加できないけど、友達や近所の人達とお茶のみなら、参加したいな、やってみたいな」



そこで、生活支援コーディネーターは皆さんと一緒に考えました！！

※具体的な取り組みは、裏面で紹介しています。



地域活動の紹介～お茶飲み会～

生活支援コーディネーターは、町内で集いなど行っているところに出向き、町民の皆さんが元気である秘訣を取材しています。今回は、元気に活動している2団体をご紹介します。

上平地区「さわやかラジオ体操」 延長型

開催場所：上平老人憩の家
開催日時：毎月第4木曜日午前10時30分から



ロコモ体操

運動や脳トレは苦手ながらも、地域のつながりを継続していきたいとの思いから、「お茶のみ会」を発足しました。初回から多くの参加者が集まり、みんなが自前の料理を持ち寄って、お茶を飲みながら穏やかに談笑しています。



脳トレ



お茶会の様子

花釜地区「お茶飲み会」

開催場所：花釜地区「こうやくんハウス」
開催日時：毎週金曜日 午前10時から11時半



お茶会の様子

震災後、花釜地区の人たちはバラバラになってしまいましたが、「またみんなと一緒に過ごしたい」という思いがありました。仮設住宅で生活してきた頃から、その気持ちを大切に、小物作りやお茶のみを続けてきました。

自宅での閉じこもりを防ぐため、集いの場では、歌を歌ったり、民話を聞いたりしています。平均年齢80歳代（最高年齢97歳）が、無理せずそれぞれができることを大切にしながら活動しています。毎週笑顔の花が咲くような時間をみんなで過ごしています。



小物展示

参加したい方は下記まで連絡ください

地域包括支援センター
電話 0223-37-1171



社会福祉協議会
電話 0223-37-2785